

「地域とともにある学校」をめざして

下関市立本村小学校

学校運営協議会について

〔第1回〕学校経営方針の説明と承認、小中連携について 等

〔第2回〕（玄洋中学校区合同学校運営協議会）

地域協育ネットについて、本年度の各校の取組について 等

〔第3回〕第1回学校評価についての意見交換、各部（知・徳・体）における熟議 等

〔第4回〕（玄洋中学校区合同学校運営協議会）

地域連携・小中連携に係る取組、「特別の教科 道徳」の内容項目について 等

〔第5回〕第2回学校評価結果についての協議、児童の様子について 等

〔第6回〕学校評価書の取りまとめ、来年度の重点目標等の検討 等

特色ある活動

◆熟議の実施

実施日：平成30年8月30日

テーマ：「地域とともにある学校をめざして～知・徳・体の部会での熟議を通して～」

参加者：24名

「知」「徳」「体」のそれぞれの部会で、テーマについての熟議を行いました。「知」については、読み聞かせの充実により読書への関心を高めること等、「徳」については、子供も保護者も明るいあいさつをすること等、「体」については、安心・安全な登下校のための見守りに関すること等について話し合いました。

彦島地区では、毎月10日を地域のあいさつ運動に位置付け、PTAや民生委員さん等が、通学路であいさつ運動を行っています。熟議において、子供たちもあいさつ運動に取り組みさせてはということになり、児童会の運営委員会の子供たちが、彦島あいさつの日にあわせて、意欲的にあいさつ運動に取り組みました。また、運営委員会の活動を見た子供たちもあいさつ運動に参加するようになりました。地域の大人と一緒に活動することで、地域の担い手としての意識につながればと考えています。



【熟議の様子】



【あいさつ運動の様子】

来年度に向けて

学校運営協議会委員及び地域の方々からは、本校地域を担う人材、地域の活動の中心となり運営する若手人材の不足の話聞くことが多く、高齢化が進んでいる本校地域にとって、地域の担い手を育てていくことは、喫緊の課題であると言えます。本校が実践している地域清掃、あいさつ運動、そして平家踊りの継承活動や平家踊りを受け継ぐ子の会の地域の祭りへの参加、学校における子供と大人のふれあいの場の提供等は、子供たちがふるさとに誇りや愛着をもち、地域の担い手としての意識を育てることにつながっていると実感しています。来年度は、このような地域貢献活動の更なる充実に加えて、学校を核とした人づくり、地域づくりの具現化を更に図っていきたいと考えています。

「地域を愛する西山っ子の育成」をめざして

下関市立西山小学校

学校運営協議会について

学校運営協議会は、小中合同学校運営協議会を含め年6回行っています。年度当初に学校教育活動と地域行事を照らし合わせ、年間を通して効果的に地域との交流が行われるように、組織を「学習」「環境安全」「地域交流」の3部会で構成して計画を立て、学期ごとに振り返りを行い、改善を図っています。

	主な協議内容	
第1回学校運営協議会	学校運営全体構想の説明	組織作りと年間の活動計画
第1回小中合同協議会	地域教育ネットについて 各学校の取組紹介	30年度活動計画
第2回学校運営協議会	「子供の学力向上をめざして」というテーマで教職員と地域の方とで熟議	
第2回小中合同協議会	各学校の現状（学力・生徒指導） 玄洋校区がめざす児童・生徒	
第3回学校運営協議会	新教育課程実施に向けて	道徳の重点項目
第4回学校運営協議会	学校評価結果報告	来年度学校教育目標の承認

特色ある活動

◆南風泊漁港とフグの放流

校区にある南風泊漁港で、フグの供養祭の後、フグの放流を1年生が行っています。フグの水揚げをする南風泊漁港がある西山小校区ならではの体験です。また、5年生は、総合の学習で、「フグが有名なわけ」をテーマに南風泊漁港を見学し、たくさんのことを学びました。



◆マリニビーチ清掃

毎年の海開きに向けて、玄洋中の生徒と6年生と地域の企業で校区にある海岸の清掃を行っています。地域貢献するとともに、地域の自然の良さを再認識し、地域の方と交流する場となっています。



◆ふれあいウォーク

地域の自然や人や文化に触れながら校区を巡る活動を毎年行っています。6年生は地域のことを調べて下学年にクイズを出しています。縦割り班ごとに名所を回るため地域の方に見守られながら活動を行っています。



来年度に向けて

来年度は、めざす児童・生徒像を主軸にしながら幼・小・中連携が図れるよう内容を吟味していきたいと思ひます。また、それぞれの活動にたくさんの地域の方に関わってもらえるように、学校での取組の情報発信をしたり、呼びかけをしたりしていきたいと思ひます。

「地域とともにある子どもの育成」

下関市立玄洋中学校

学校運営協議会について

定期的（1回／学期）に学校運営協議会をもち、「地域とともにある子どもの育成」について熟議を重ねています。学校教育目標を基軸として、学校の近況、情報交換、授業参観および授業評価等を常に議題に挙げ、「めざす生徒像」を意識した取組を行っています。

年2回開催される校区内合同学校運営協議会では、9年間を見据えた「玄洋校区のめざす児童・生徒の育成」を図るために小中学校が連携して同じ議題を協議しました。また、各学校に分科会をもつことにより、子供の実態や課題をより細かく情報交換するとともに、今後の児童生徒を育成する手立てを話し合いました。活発な熟議により課題が明確になり、校区内の学校運営協議会が活性化しています。

特色ある活動

<地域貢献>

- ・「ヒコットランドマリナービーチおよび老の山公園の清掃活動」

校区内の小学六年生と中学三年生、そして地元企業と連携して大規模な清掃ボランティア活動を行いました。

- ・「自治会主催のボランティア清掃参加」

自治会や老人会主催の清掃活動に、生徒がボランティアとして参加することにより、地域との連携をより深める活動になっています。

- ・「あいさつ運動」

毎月0のつく日に、生徒会を中心に保護者も参加して「あいさつ運動」を行っています。10日は「彦島あいさつの日」として保護者・地域と朝のあいさつ運動を積極的に行い「地域とともにある学校」を発信しています。

<学校支援>

- ・「平家踊り」

地域の伝統舞踊「平家踊り」を保存会の方々から指導を仰ぎながら、体育祭では、全校生徒による「平家踊り」を披露しています。地域のよき伝統を引き継ぎ、地域愛と絆をより深めています。

- ・「家庭科の授業支援」

家庭科の裁縫実習授業において、地域の方々に授業に入っただき、生徒に寄り添い、声かけやアドバイスをいただきながら授業を進めています。

- ・「読み聞かせ」

1年生（学期に1回は全学年）を中心として、地域の方々から朝学習・読書の時間を活用して、時節に応じた心のこもった「お話」をしていただいています。

来年度に向けて

本校区は、「子どもの育成」において関心の高い地域です。そこで、子どものために持続可能な方向性をもちながら、より一層の地域連携を深め学校運営協議会を活性化していきたいと考えています。

